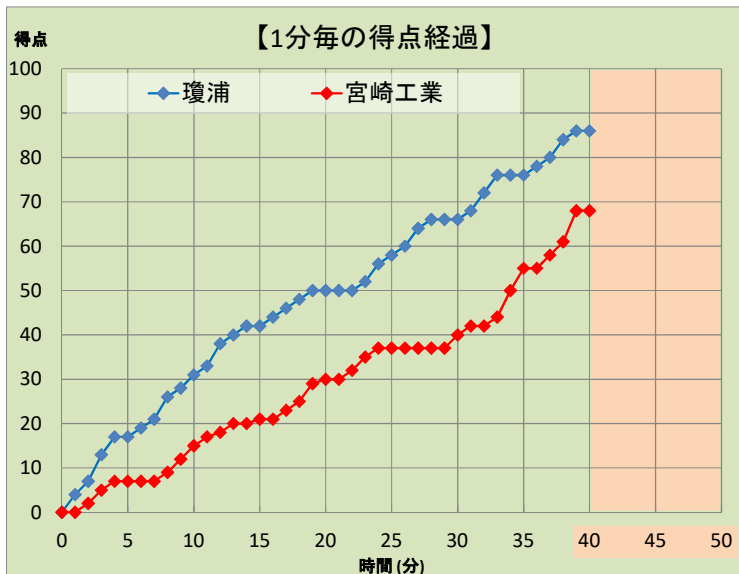


## 第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	修猷館高等学校	
日時	平成31年3月23日 (土)	16:30
コート	Eコート	第6試合
カテゴリー	男子	2回戦
主審	天久 朝貴	
副審	白銀 将信	

TEAM A		TEAM B															
瓊浦	86	68 宮崎工業															
長崎3位	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>31</td><td>1st</td><td>15</td></tr> <tr><td>19</td><td>2nd</td><td>15</td></tr> <tr><td>16</td><td>3rd</td><td>10</td></tr> <tr><td>20</td><td>4th</td><td>28</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	31	1st	15	19	2nd	15	16	3rd	10	20	4th	28	OT			宮崎4位
31	1st	15															
19	2nd	15															
16	3rd	10															
20	4th	28															
OT																	
○		●															

### 【BOXスコア】

TEAM A		瓊浦高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	松村 凱士貴	0					
5	西野 浩史	○ 19	2	4	5		
6	片岡 耕介	○ 9	1	3		2	
7	寺崎 廉	0					
8	前川 浩人	0				1	
9	宇野 秀太	4		2			
10	岩崎 海凐人	○ 11	1	4			
11	松村 生	10		5		2	
12	山田 薫	0					
13	寺島 憧	0					
14	高比良 舜	0					
15	ンゲンザ アーノルド	○ 4		2		1	
16	江頭 永遠	0					
17	喜多 伊総	◎ 19	4	3	1	1	
18	中川 英士	10		5			
コーチ	埴生 浩二						
合計		86	8	28	6	7	

TEAM B		宮崎工業高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	森 友希	◎ 2		1		3	
5	岩瀬 涼	○ 10		5		2	
6	中野 快飛	○ 2		1		3	
7	中間 諒	○ 7	2		1	1	
8	堀田 大雅	2		1			
9	三田 真渡	3	1			1	
10	溝神 賢斗	8	1	2	1		
11	古賀 翔大	6	2				
12	森山 晃貴	1			1		
13	石本 歩夢	○ 2		1			
14	黒木 朋也	8	2	1			
15	木谷 陽斗	4	1		1		
16	松崎 純平	5	1	1		1	
17	岩永 友希	7	1	2			
18	小野 颯介	1			1		
コーチ	橘 裕						
合計		68	11	15	5	11	

### 【戦評】

九州大会2回戦、長崎2位の瓊浦高校対宮崎4位の宮崎工業の対戦、瓊浦は、#5、#6、#10、#15、#17、宮崎工業は#4、#5、#6、#7、#13で試合開始。1Q、両チームハーフコートマンツーマン。瓊浦#15の高さを警戒する宮崎工業に対し、瓊浦は#17、#6、#10の3Pなど外角シュートやドライブなどで得点を重ねる。高さに慣れてきた宮崎工業はディフェンスをゾーンに変え、ミドルシュートや#7、#16の3Pで得点するが、リバウンドを支配され31対15。2Q宮崎工業のゾーンに対し、瓊浦は空いたスペースに#15が飛び込むなど攻略する。宮崎工業は#5のジャンプシュートや#6のオフェンスリバウンドに活路を見出す。50対30で前半終了。3Q宮崎工業はマンツーマンに戻し、積極的に3Pを打ってオフェンスリバウンドを狙うが、徐々にシュート率が下がる。瓊浦は、#6、#17のドライブなど、#15にディフェンスが集中する中、他のプレイヤーが着実に得点しリードを広げ、66対40。4Q宮崎工業は#14のジャンプシュートや3Pで得点し、残り6分から仕掛けたゾーンプレスで残り1分で18点差まで追いつく。瓊浦は、ゾーンプレスに慌てた場面も見られたが、激しいディフェンスで相手のミス誘いつつ得点し、ゾーンプレスにも次第に慣れ86対68で試合終了。

【戦評記者】 花田 康寛  
福岡県バスケットボール協会